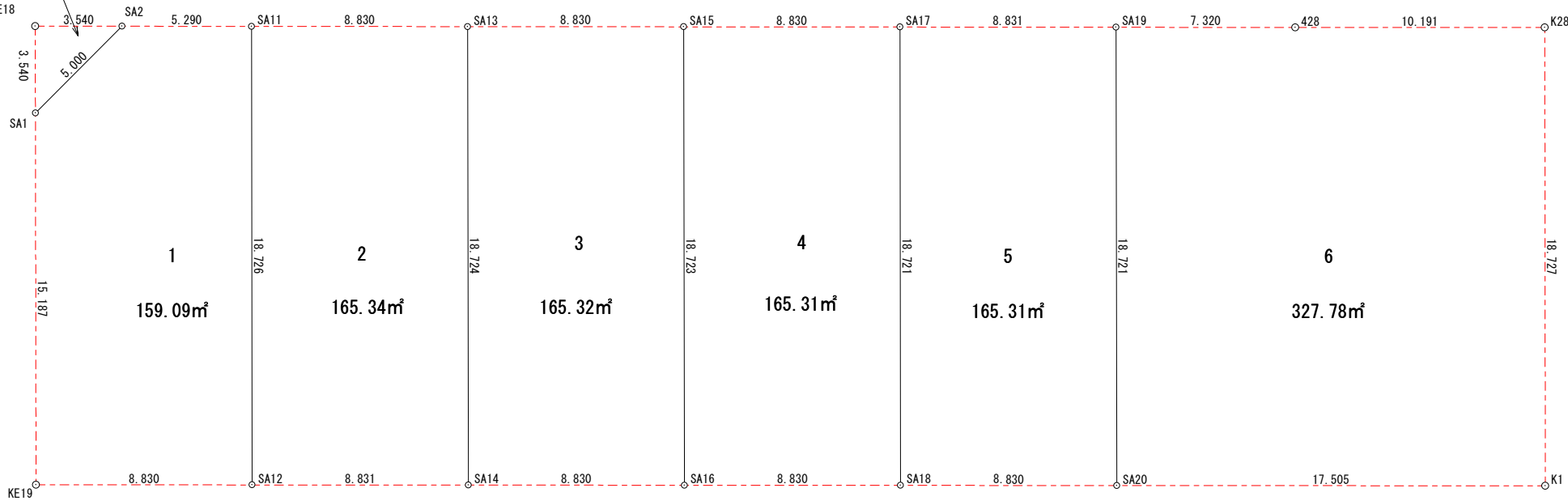


帰属隅切り-1
6.26㎡



地 番	1	
測点名	X座標	Y座標
SA2	-119256.477	52850.871
SA1	-119259.488	52846.879
KE19	-119274.531	52844.790
SA12	-119275.766	52853.533
SA11	-119257.218	52856.109
倍面積	318.181074	
面 積	159.0905370	
地 積	159.09㎡ ²	

地 番	2	
測点名	X座標	Y座標
SA11	-119257.218	52856.109
SA12	-119275.766	52853.533
SA14	-119277.000	52862.277
SA13	-119258.454	52864.852
倍面積	330.692874	
面 積	165.3464370	
地 積	165.34㎡ ²	

地 番	3	
測点名	X座標	Y座標
SA13	-119258.454	52864.852
SA14	-119277.000	52862.277
SA16	-119278.235	52871.020
SA15	-119259.690	52873.595
倍面積	330.649438	
面 積	165.3247190	
地 積	165.32㎡ ²	

地 番	4	
測点名	X座標	Y座標
SA17	-119260.926	52882.338
SA15	-119259.690	52873.595
SA16	-119278.235	52871.020
SA18	-119279.469	52879.763
倍面積	330.620634	
面 積	165.3103170	
地 積	165.31㎡ ²	

地 番	5	
測点名	X座標	Y座標
SA17	-119260.926	52882.338
SA18	-119279.469	52879.763
SA20	-119280.704	52888.506
SA19	-119262.161	52891.082
倍面積	330.622926	
面 積	165.3114630	
地 積	165.31㎡ ²	

地 番	6	
測点名	X座標	Y座標
428	-119263.186	52898.330
SA19	-119262.161	52891.082
SA20	-119280.704	52888.506
K1	-119283.151	52905.839
K28	-119264.603	52908.422
倍面積	655.565413	
面 積	327.7827065	
地 積	327.78㎡ ²	

宅地(6)小計=1148.15㎡

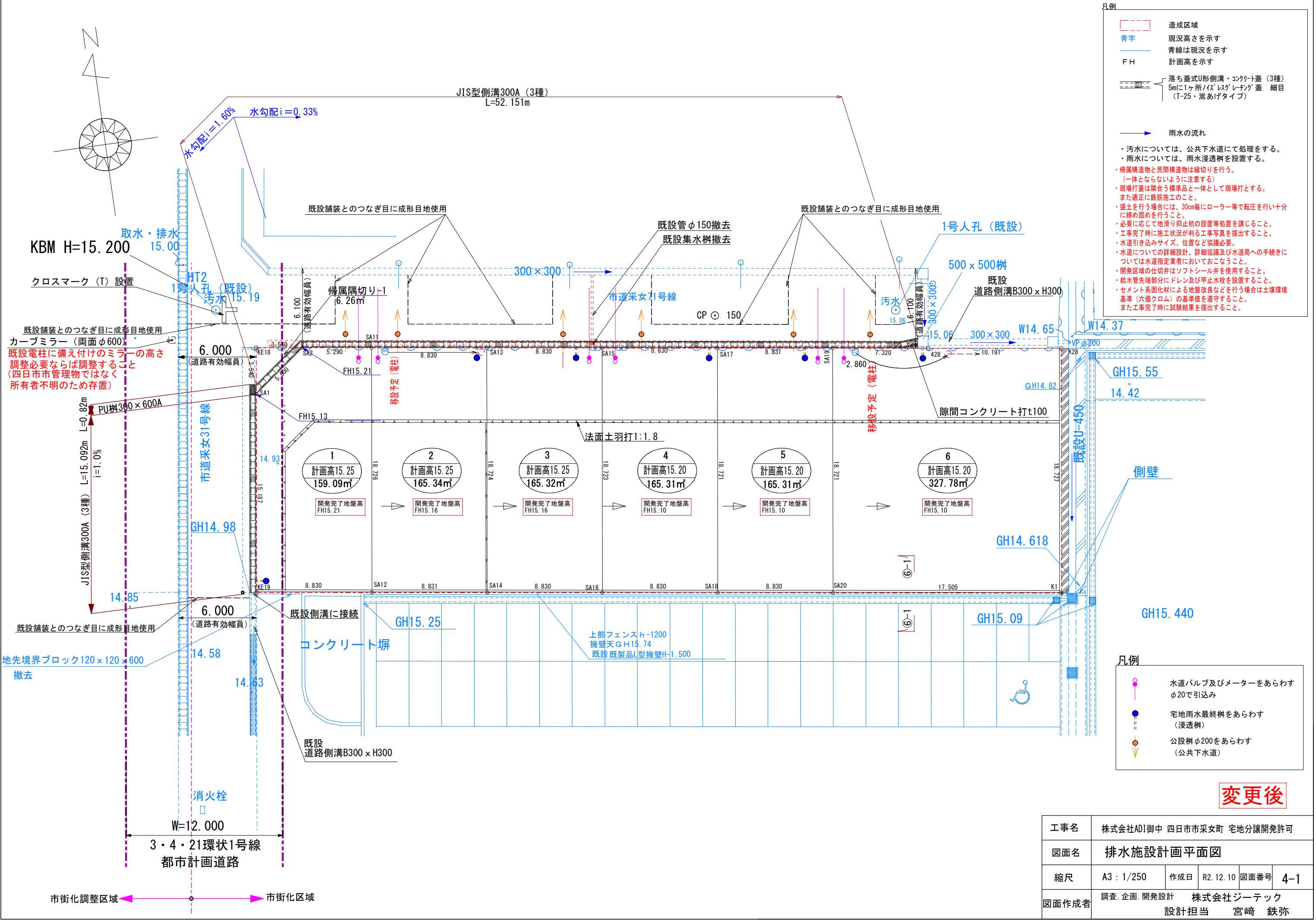
地 番	帰属隅切り-1	
測点名	X座標	Y座標
KE18	-119255.982	52847.366
SA1	-119259.488	52846.879
SA2	-119256.477	52850.871
倍面積	12.529595	
面 積	6.2647975	
地 積	6.26㎡ ²	

帰属隅切り小計=6.26㎡

開発合計面積=1154.41㎡

変更後

工事名	株式会社ADI御中 四日市市采女町 宅地分譲開発許可				
図面名	区割測量図				
縮尺	A3 : 1/250	作成日	R2.12.10	図面番号	1
図面作成者	調査・企画・開発設計 株式会社ジーテック 設計担当 宮崎 鉄弥				



凡例

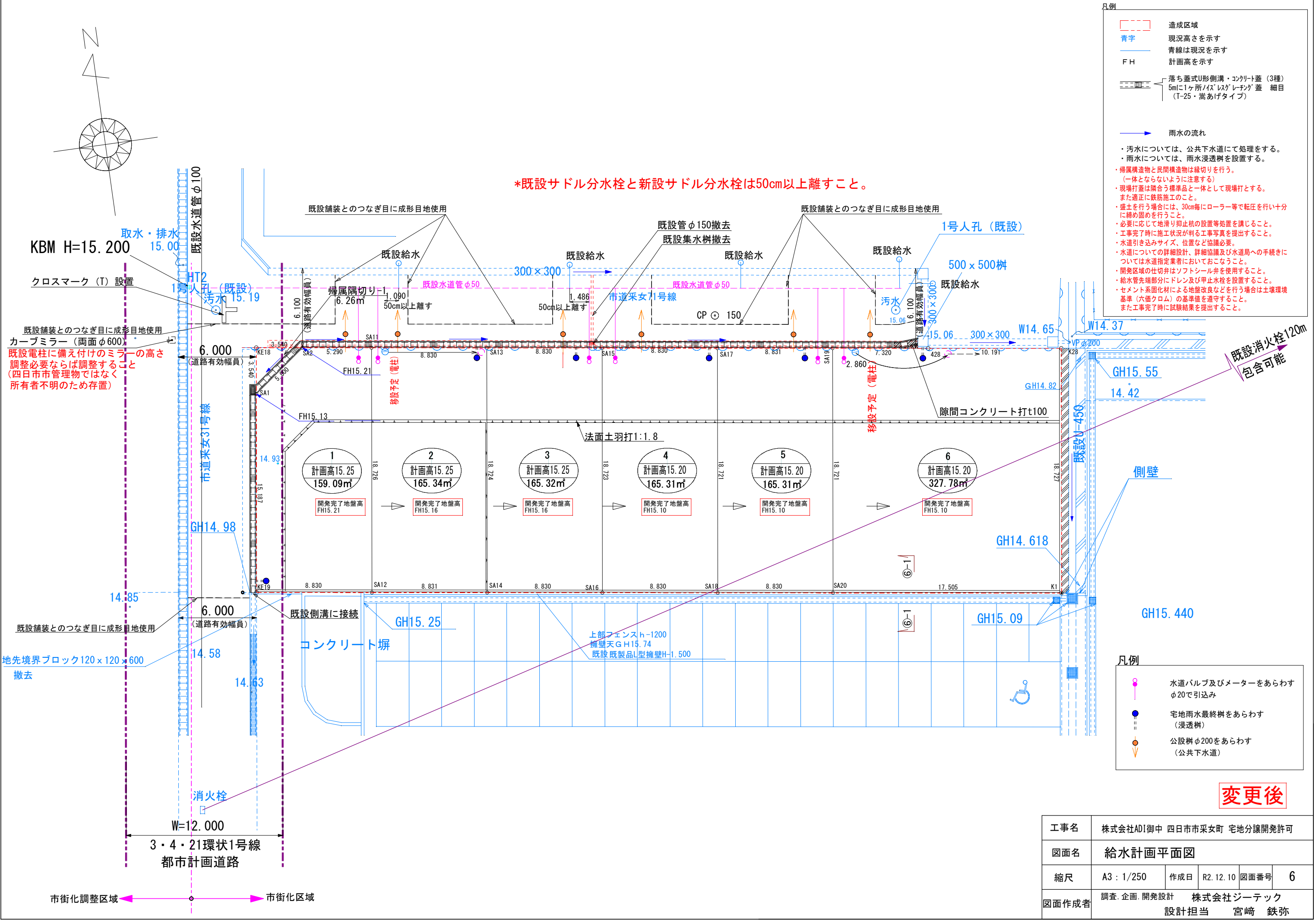
- 造成区域
- 青字 現況高さを示す
青線は現況を示す
- F H 計画高を示す
- 落し蓋式U形側溝・コンクリート蓋 (3種)
5mに1ヶ所/1/2' レス' レス' レス' 蓋 細目 (T-25・嵩あげタイプ)
- 雨水の流れ
- ・汚水については、公共下水道にて処理をする。
- ・雨水については、雨水浸透樹を設置する。
- ・帰属構造物と民間構造物は線切りを行う。
(一体とならないように注意する)
- ・現場打蓋は隙合う標準品と一体として現場打とする。
また適正に鉄筋施工のこと。
- ・盛土を行う場合には、30cm毎にローラー等で転圧を行い十分に締め固めを行うこと。
- ・必要に応じて地滑り抑止杭の設置等処置を講じること。
- ・工事完了時に施工状況が判る工事写真を提出すること。
- ・水道引き込みサイズ、位置など協議必要。
- ・水道についての詳細設計、詳細協議及び水道局への手続きについては水道指定業者においておこなうこと。
- ・開発区域の仕切弁はソフトシール弁を使用すること。
- ・給水管先端部にドレン及び甲止水栓を設置すること。
- ・セメント系固化材による地盤改良などを行う場合は土壌環境基準 (六価クロム) の基準値を遵守すること。
また工事完了時に試験結果を提出すること。

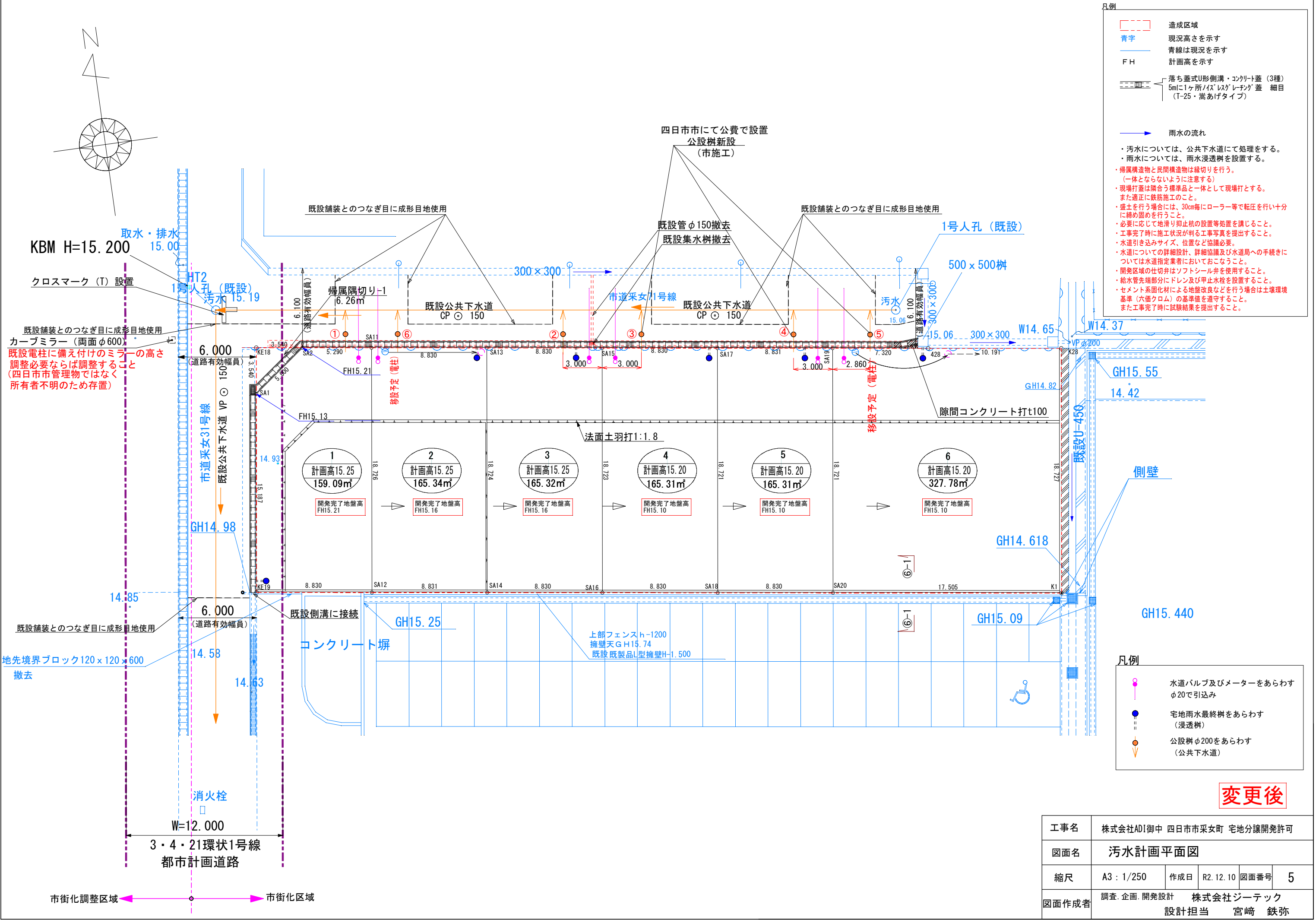
凡例

- 水道バルブ及びメーターをあらわす
φ20で引込み
- 宅地雨水最終樹をあらわす
(浸透樹)
- 公設樹φ200をあらわす
(公共下水道)

変更後

工事名	株式会社AD1御中 四日市市採女町 宅地分譲開発許可				
図面名	排水施設計画平面図				
縮尺	A3 : 1/250	作成日	R2. 12. 10	図面番号	4-1
図面作成者	調査・企画・開発設計 株式会社ジーテック 設計担当 宮崎 鉄弥				



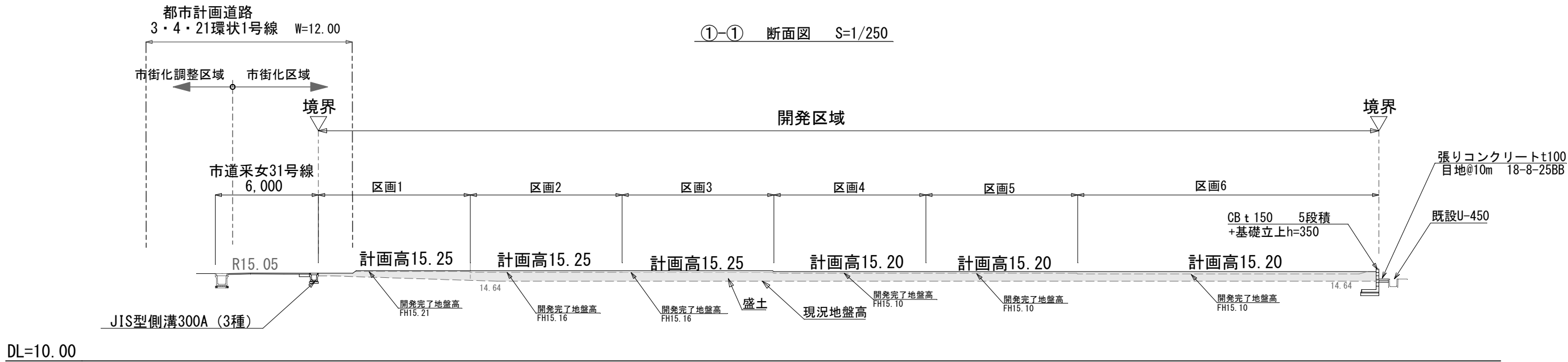


- 凡例
- 造成区域
 - 青字 現況高さを示す
 - 青線は現況を示す
 - F H 計画高を示す
 - 落し蓋式U形側溝・コンクリート蓋 (3種) 5mに1ヶ所/15' レスグ レチング 蓋 細目 (T-25・嵩あげタイプ)
 - 雨水の流れ
 - 汚水については、公共下水道にて処理をする。
 - 雨水については、雨水浸透枳を設置する。
 - 帰属構造物と民間構造物は線切りを行う。(一体とならないように注意する)
 - 現場打蓋は隙合う標準品と一体として現場打とする。また適正に鉄筋施工のこと。
 - 盛土を行う場合には、30cm毎にローラー等で転圧を行い十分に締め固めを行うこと。
 - 必要に応じて地滑り抑止杭の設置等処置を講じること。
 - 工事完了時に施工状況が判る工事写真を提出すること。
 - 水道引き込みサイズ、位置など協議必要。
 - 水道についての詳細設計、詳細協議及び水道局への手続きについては水道指定業者においておこなうこと。
 - 開発区域の仕切弁はソフトシール弁を使用すること。
 - 給水管先端部にドレン及び甲止水栓を設置すること。
 - セメント系固化材による地盤改良などを行う場合は土壌環境基準(六価クロム)の基準値を遵守すること。
 - また工事完了時に試験結果を提出すること。

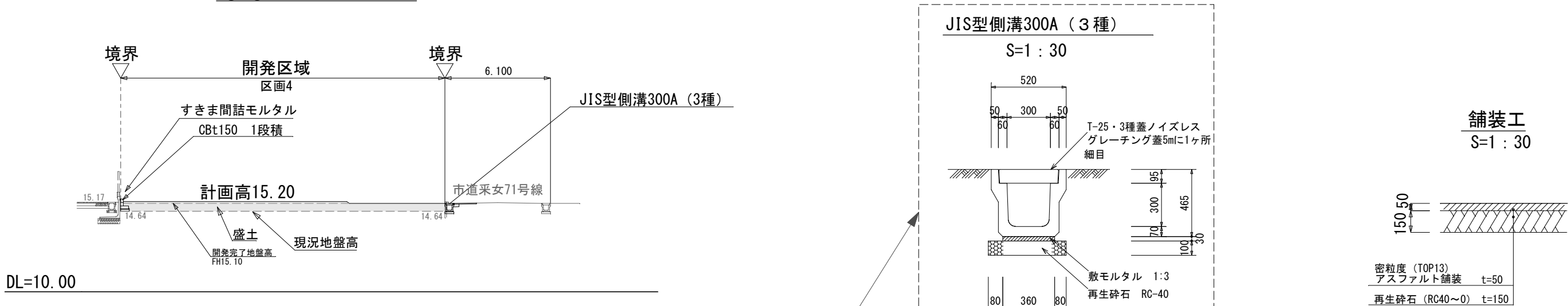
- 凡例
- 水道バルブ及びメーターをあらわすφ20で引込み
 - 宅地雨水最終枳をあらわす(浸透枳)
 - 公設枳φ200をあらわす(公共下水道)

変更後

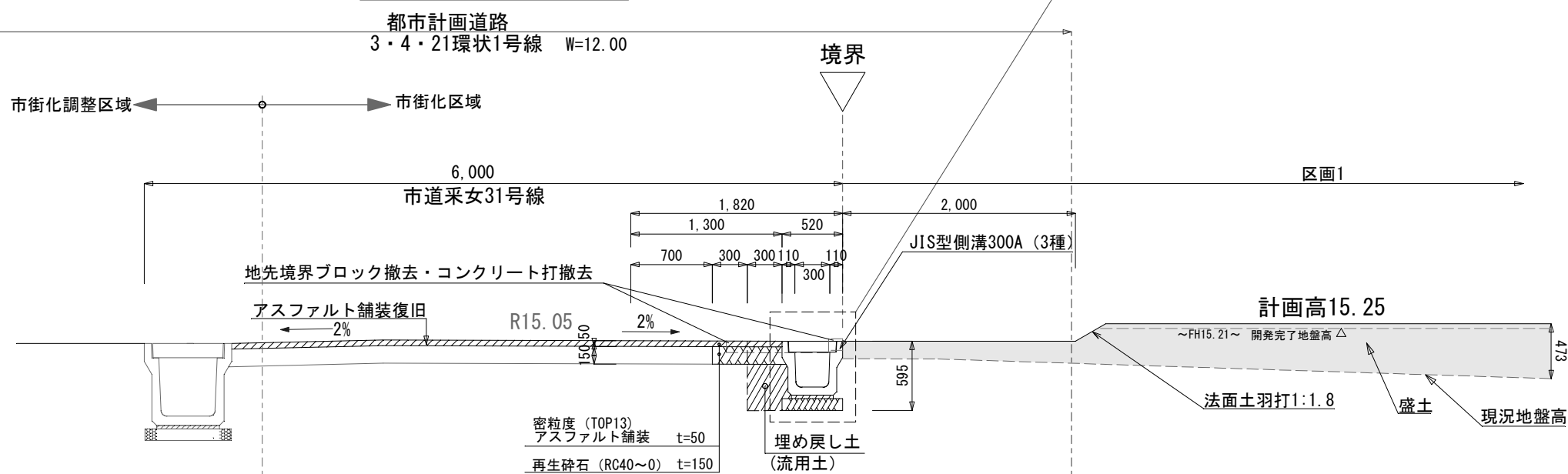
工事名	株式会社AD1御中 四日市市采女町 宅地分譲開発許可				
図面名	汚水計画平面図				
縮尺	A3 : 1/250	作成日	R2. 12. 10	図面番号	5
図面作成者	調査・企画・開発設計 株式会社ジーテック 設計担当 宮崎 鉄弥				



②-② 断面図 S=1/250



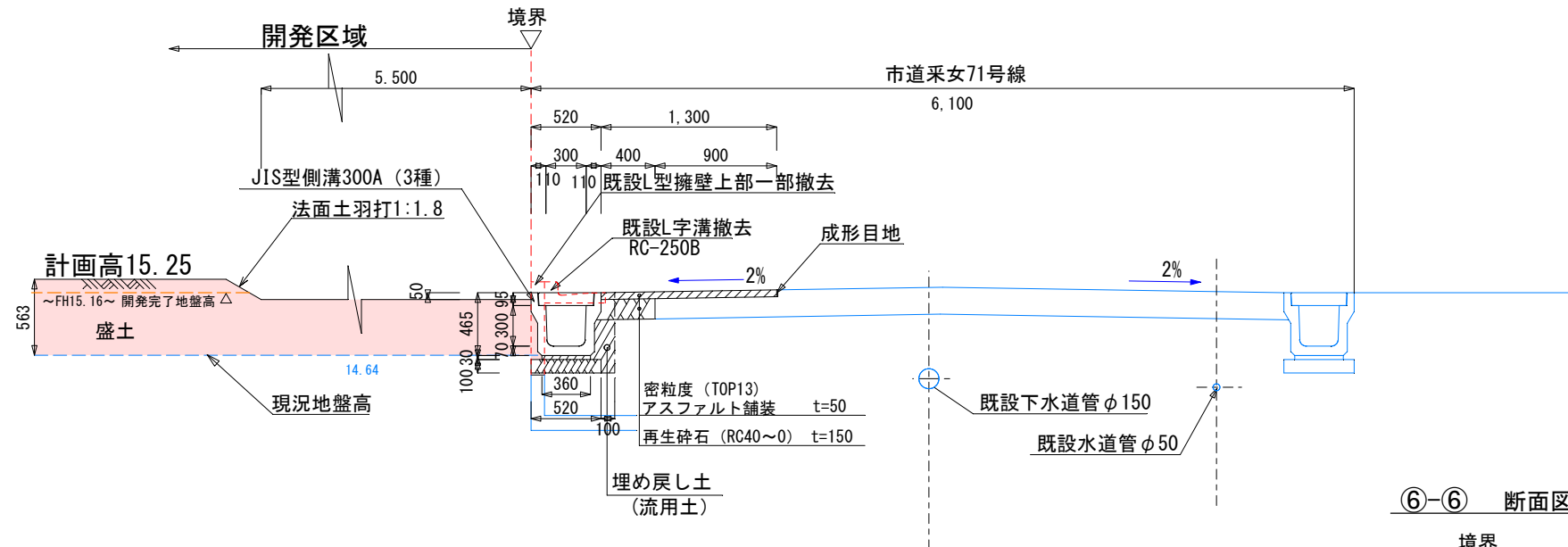
③-③ 断面図 S=1/50



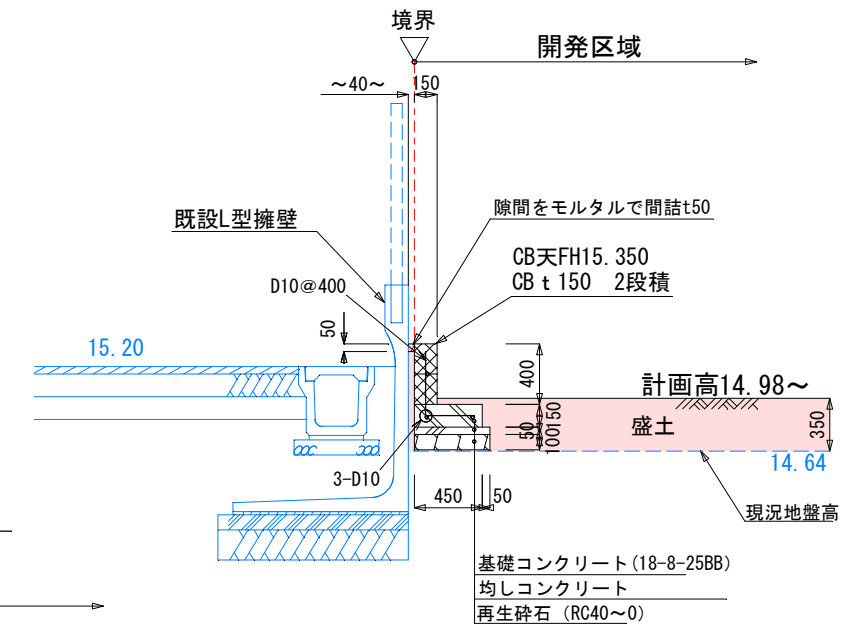
変更後

工事名	(株) ADI 御中 采女町開発許可		
図面名	断面図-1		
縮尺	A3 : 図示	図面番号	7
図面作成者	株式会社ジーテック		設計担当 宮崎鉄弥

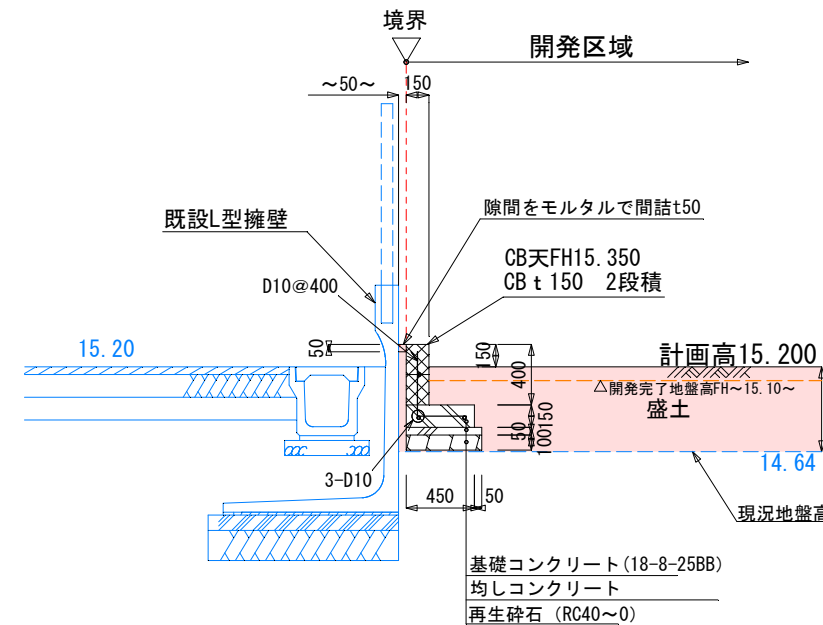
④-④ 断面图 S=1/50



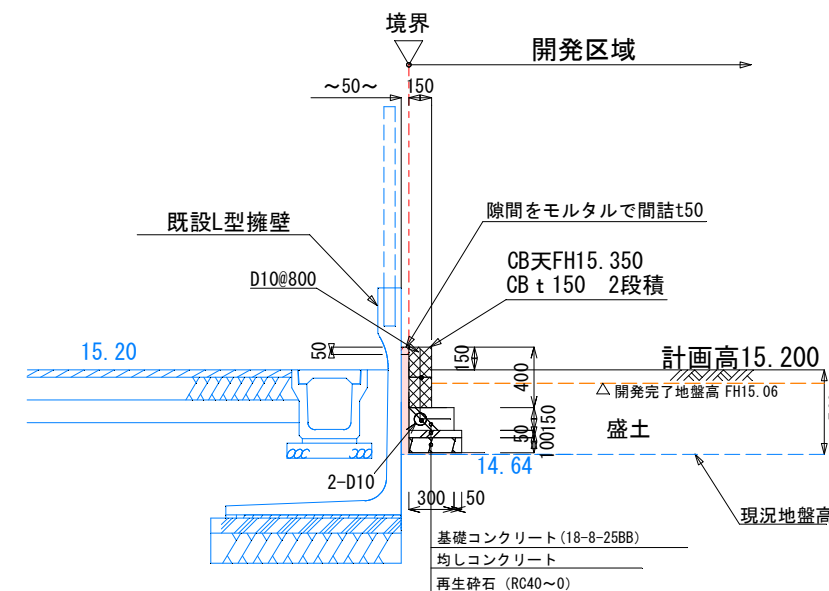
⑦-⑦ 断面図 S=1/50



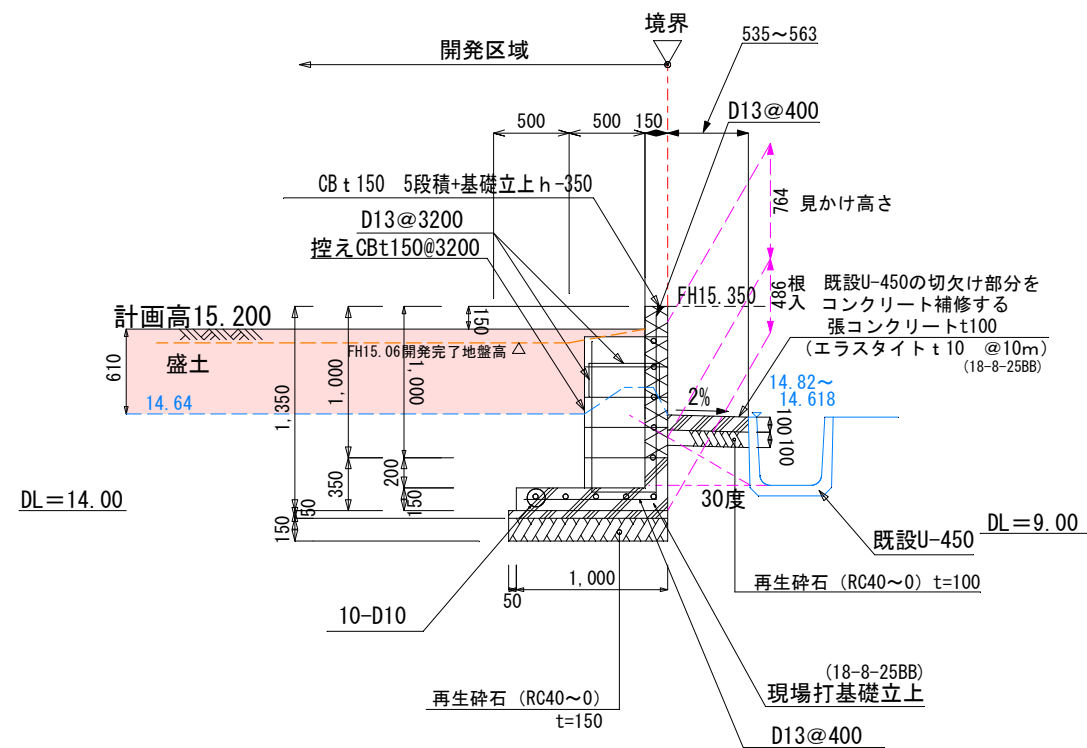
⑥—⑥ 断面图 S=1/50



⑥-1-⑥-1 断面图 S=1/50



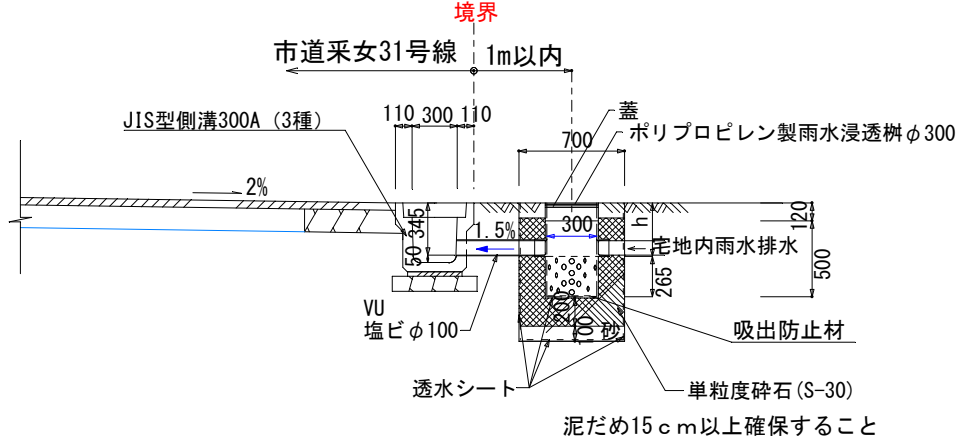
⑤-⑤ 断面图 S=1/50



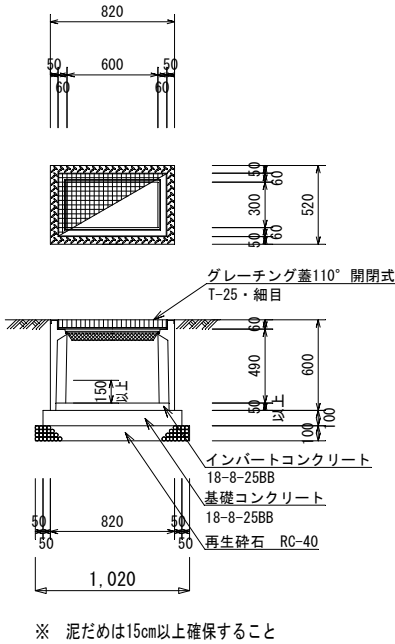
変更後

工事名	(株) ADI 御中 采女町開発許可		
図面名	断面図-2		
縮 尺	A3 : 図示	図面番号	8
図面作成者	株式会社ジーテック		設計担当 宮崎鉄弥

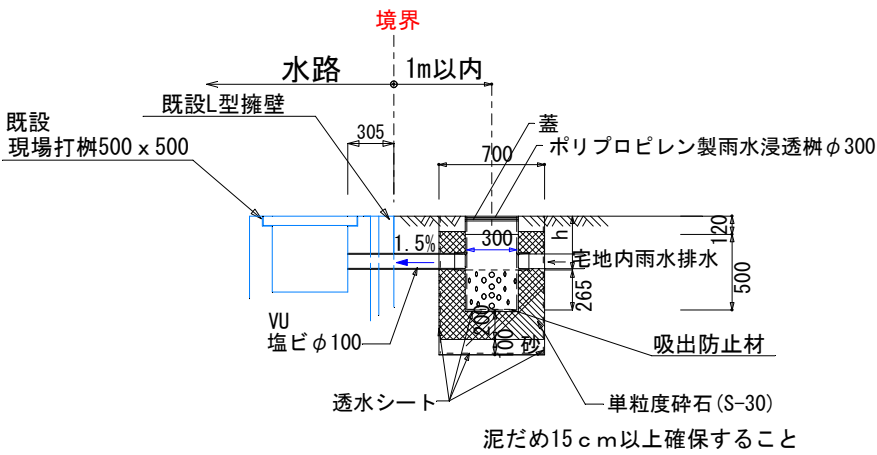
区画1
雨水 宅地内最終樹 (標準) 断面図 S=1/50
浸透樹



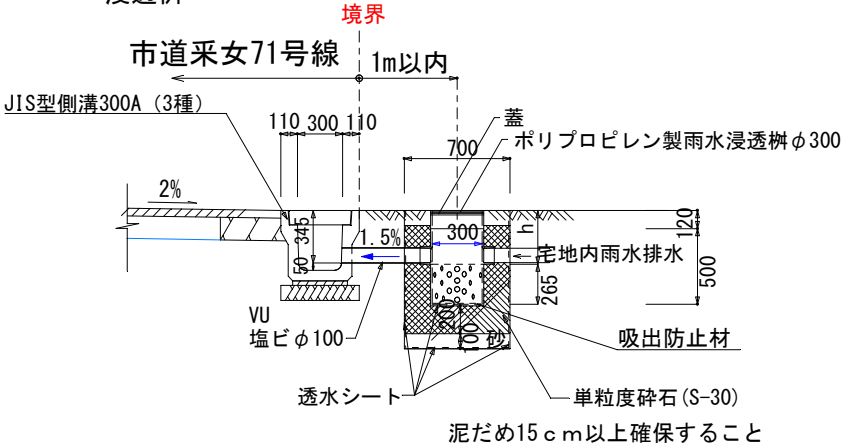
PU樹300×600A
S=1/50



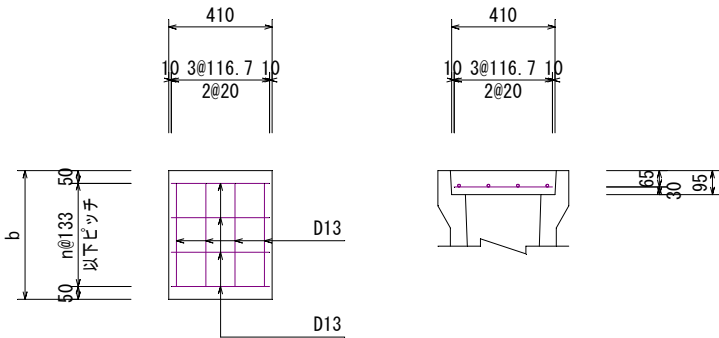
区画5
雨水 宅地内最終樹 (標準) 断面図 S=1/50
浸透樹



区画2・3・4
雨水 宅地内最終樹 (標準) 断面図 S=1/50
浸透樹



現場打ち側溝蓋工
JIS型側溝300 S=1/30



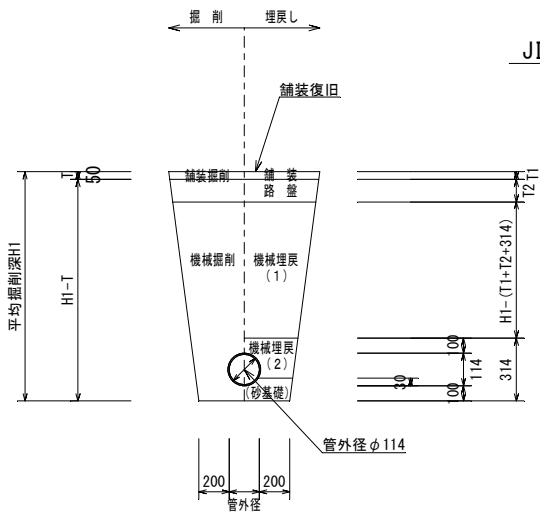
設計条件	
コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}$
鉄筋材質	SD295

- ※ 1種蓋、3種蓋とも当配筋を用いる
- ※ コンクリート配合は、24-8-25とする
- ※ 設置は道路方向のみとする
- ※ 横断方向は乗入程度としT-14以下とする
- ※ 延長bは、501≦b<1000とする

変更後

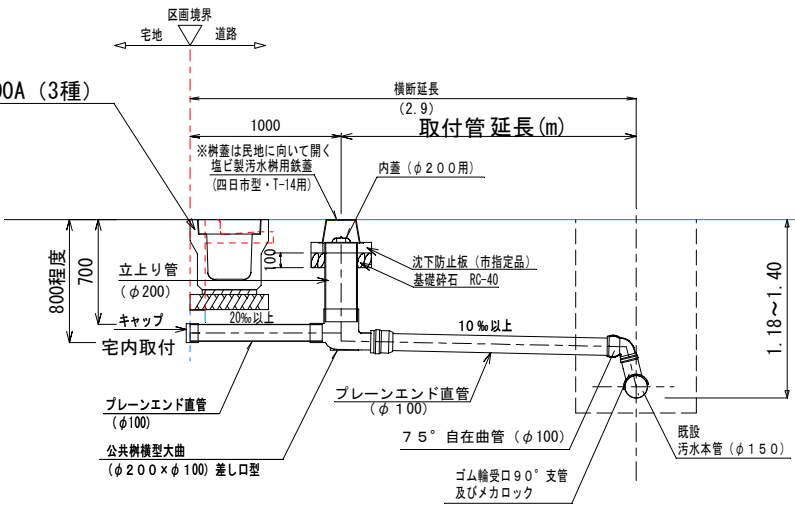
工事名	(株) ADI 御中 采女町開発許可		
図面名	雨水樹工法図		
縮尺	A3 : 図示	図面番号	9
図面作成者	株式会社ジーテック		設計担当 宮崎鉄弥

素堀による標準図
取付管土工定規図
S=1/50



- ※1 機械埋戻（1）の流用土（砂質土）については、特に軟弱で路床に適さないものは除く。
- ※2 機械埋戻（2）の管周り流用土（砂質土）については、注）1、かつ礫等（20mm以上）等の管に有害なものは除く。
- ※3 h＝管外径×0.15とし100mm単位で切り上げる。
- ※4 砂基礎については、リサイクル砂を使用する。
- ※5 掘削底幅は5cm単位とし、二捨三入を行う。

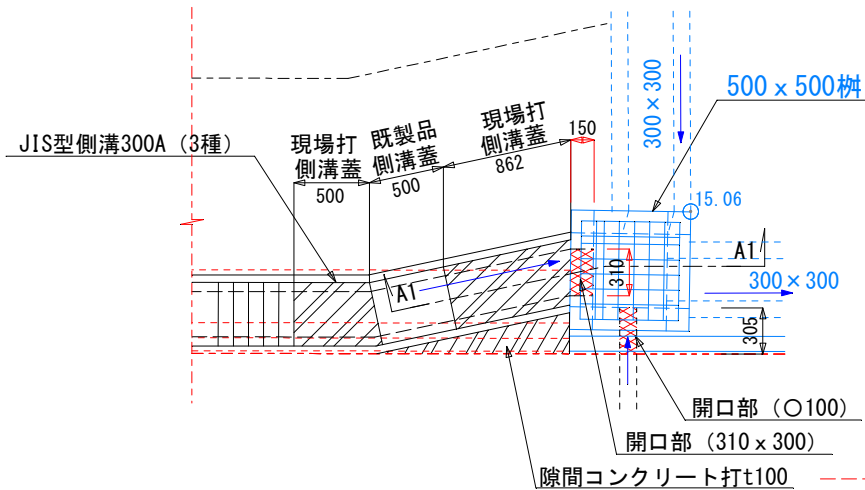
汚水桧標準図
取付管布設断面図 Bタイプ S=1/50



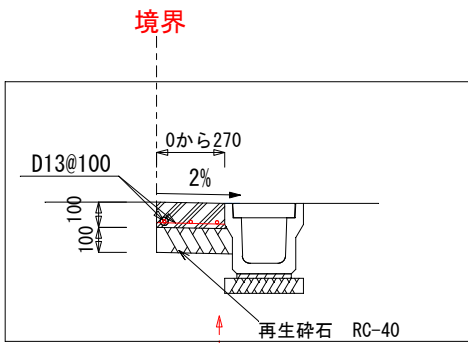
取り付け管及び桧

区画番号	形式	荷重	管径 (mm)	取付管延長 (m)	桧位置 (m)	土被り (m)	備考
1	B	T-14	100	1.9	9.9	0.7	*開発者にて施工。
2	B	T-14	100	1.9	26.6	0.7	
3	B	T-14	100	1.9	32.6	0.7	*公費にて四日市市が施工。
4	B	T-14	100	1.9	44.2	0.7	
5	B	T-14	100	1.9	50.1	0.7	
6	B	T-14	100	1.9	13.9	0.7	*開発者にて施工。

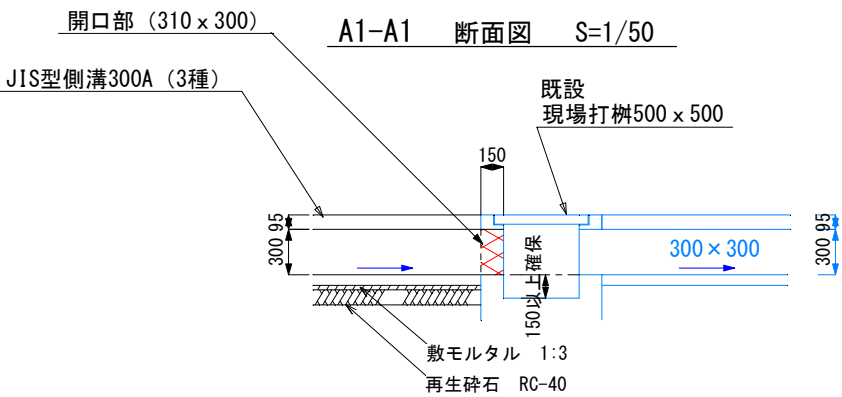
” A ” 詳細図
S=1/50



隙間コンクリート打t100
S=1：30



A1-A1 断面図 S=1/50



設計条件

コンクリート設計基準強度	$\sigma_{ck} = 24 \text{ N/mm}^2$
鉄筋材質	SD295

- ※ 1種蓋、3種蓋とも当配筋を用いる
- ※ コンクリート配合は、24-8-25とする
- ※ 設置は道路方向のみとする
- 横断方向は乗入程度としT-14以下とする
- ※ 延長bは、 $501 \leq b < 1000$ とする

変更後

工事名	(株) ADI 御中 采女町開発許可		
図面名	下水工法図・その他工法図		
縮尺	A3：図示	図面番号	10
図面作成者	株式会社ジーテック		設計担当 宮崎鉄弥

利用区分	面積 (㎡)	比率 (%)	色 別	備 考	用地の帰属・寄附先
宅地 (専用住宅)	1148.15	99.46		宅地6区画	
道 路	6.26	0.54		道路管理課	四日市市
開発区域合計	1154.41	100			

